



◆今年度最初の「6月議会」が、市長選の影響で真夏の8月2日に開会！◆

～議員になっておかげさまで丸2年が経ちました♪ まだまだ力不足、経験不足ですが、頑張ります！～

早いもので私が市議会議員として活動を始めてから、丸2年が経ちました。28人いる議員の中で、誰が見ても一番議員らしくない(笑)とっていますが、これからも私なりにできることを、皆さんの代表として全力で頑張っていくと決意を新たにしています。今後ともご指導よろしくお願い致します！

今議会では2点を一般質問させていただきました。少しでも市の役に立っているなら嬉しいです！

① 夏休みのプール開放事業について…公営プールの進捗状況は？開放する5校を選んだ基準は？先生方の負担は？

② サイクリングロード(江戸川ルート)の整備について…関宿橋の平面交差は危険！ 野田市のPR看板を！

① 市報にも掲載されていますが今年の夏休み、野田市では5つの小学校プールを外部委託して開放します。2年前に私が「柏市と我孫子市では小学校のプールを開放しているのに、野田市は開放しないのか？」と質問した際に、当局から「開放する学校としない学校があると不公平になる。野田市は各学校で、学年ごとに水泳指導をしていく。」と答弁があり、両市に比べると2年遅れの小学校プールの一般開放です。

(関宿地区は関宿中央小だけ…(T.T))

柏市や我孫子市では、猛暑の影響やプール施設の老朽化で、小学校プールでは開放できないこともあるので、去年から子ども達の遊水機会をより多く確保するため、小学校ではなく民間のスィミングクラブのプールを無料で開放する事業に移行しており、今年も民間プールを無料で開放(野田市は550円)しているのです。我孫子市は送迎バスも利用できるそうです。



野田市のプール開放事業は、ある程度の評価はできるものの、柏や我孫子に比べると今さら感もあるし、先生方の負担軽減にもなっていないし、かなり負けてるなあ(汗)、と考え質問してみました。

【答弁】

室内温水プールは、事業者を決定し跡地全体の有効活用など検討しているが、着工時期などは未定。開放する5校は、地域などを考慮して決定した。プール開放事業に関して先生方の負担は一切ない。来年度は、今年の利用状況や子供たちの意見なども参考にしながら、より良い開放の形を考えたい。

② 今までも何度も一般質問などで、私も含め色々な議員の方々が訴えているものの、ほとんど実現していない「サイクリングロード」の整備。今回は江戸川ルートで唯一の、信号機のない関宿橋の危険な平面交差について、早急に信号機や横断歩道を設置することを、市から警察に要請してほしいと訴えました。

【答弁】

関宿橋の東側は、9月に開通予定の「境杉戸線バイパス」で境大橋から続く直線道路となる。車の交通量は変わらないだろうが現地調査をして検討する。それまでは車止めや道路標示などで事故防止に繋げたい。利根運河と江戸川の合流地点に、野田市をアピールする看板の設置については前向きに検討したい。

※一般質問を終えて

今回の一般質問はどちらも今までに質問したことがある内容です。プールの一般開放については、総合公園水泳場が使えずに公営のプールが一つもない現状を考えても、近隣の自治体に比べるとかなり遅れている感じがするし、8月1日からの一般開放まで数日間は、学校毎に先生方による水泳指導があり、先生方の負担も他市に比べて大きいものがあります。来年度以降、もっといい方法を何とか考えたいものです。

サイクリングロードも10年以上もほとんど変わらず、もっとスピード感を持ってほしいものです！

～議員になって分かった「あるあるクイズ！その6」 議員は飲食代とか接待費とか出るの？～

友人や教え子と食事に行く機会が多いのですが、「議員は領収書をもらっとけば、なんとか費ってのもお金が出るんでしょ？」と聞かれることがよくあります。今回のクイズは「何とか費」…ではなく、正式名称は「**政務活動費**」。

そもそもこの活動費って、いくら使えて、どんなものに使っていいのでしょうか？ 飲み食いした費用、いわゆる接待費とかにも使えるのでしょうか？ どんな使い道をしていいのかな？ 答えは裏面に！

～定例会(議会)の議案等の審議結果一覧が、パソコンやスマホで見られます！～

かなり前のことになってしまいますが、3月議会は年度替わりということもあり、たくさんの議案が提出されていました。それぞれの議案は各常任委員会に付託（議会で議案審査を、本会議の議決に先だって他の機関に委ねること）され、委員会毎に審議して採決します。それを本会議で、議長を除く議員27名によって採決するのです。

野田市HPから「市議会」→「審議結果」→「3月定例会」→「定例会議案等の審議結果一覧」を見ると、可決された議案に対しても「全会一致」と「賛成多数」があり、否決された議案では「賛成少数」とあるのが分かります。

3月議会では、共産党から「土曜授業の中止を求める請願書」が提出されました。その請願書を付託された、私が所属している「文教福祉委員会」で採決し、可決されたのです（中止に賛成ということですね）。

「賛否が分かれたものについての議員別表決結果一覧」をクリックすると、全議員が「全会一致」で可決が決まった議案以外で、どの議員が賛否どちらを表明したかが一目で分かる表が見られます。

特に注目すべき点は、この「土曜授業の中止を求める請願書」です。土曜授業について、私は以前から見直しを求めてきたので、委員会でも本会議でも賛成に挙手あるいは起立したのですが、この一覧を見ると賛成した議員（つまり「土曜授業」を中止すべきと考える議員）が13名、反対した議員が14名、わずか一票差で否決、つまりは委員会でも採択された請願が、本会議で不採択となったのでした。

私が議員になって、一票差という僅差で採決されたのは初めてだったので、本当に驚きました！

★トピックス★

6月27日、28日の一泊二日で、「野田の明日を考える会」の金木祐輔として、1人で金沢市と南砺(なんと)市に行政視察に行かせていただきました。金沢市は「金沢式小中一貫教育」を、富山県にある南砺市は「チーム担任制」をそれぞれ実践していて、子供の数が減り、単学級の学校が複数校ある野田市でも、大変参考になる有意義な視察でした！

私は、この歳になるまで一人旅をした経験がなく、大宮駅から無事に北陸新幹線「はくたか」に乗り込んだ時にはちょっと感動&興奮(笑) 金沢駅で新幹線を降り、バスに乗り「香林坊」下車。市役所で教育委員会の方に、学びのステップを大切にした新たな3学期制や、「金沢型小中一貫教育」(それぞれの中学校区において行っている特色ある取り組み)の説明を受け、とても勉強になりました。その夜は金沢駅近くのビジネスホテルに宿泊しましたが、せっかくの観光地の金沢なのに観光は全く無し(涙) (遊びに行ってる訳ではないので当然ではありますが…(><))

次の日は早々に朝食を済ませチェックアウト、路線バスに揺られ富山県の南砺市に。この南砺市で取り組んで成果をあげている「チーム担任制」を、何とし(南砺市)でも(ダジャレ(笑))見たかったです！

南砺市の「南砺つばき学舎」は1学年1学級で、一部授業を「低学年」「中学年」「高学年」の2学年合同で実施していて、道徳、生活、音楽、図工、家庭科、体育は教員同士が得意教科を担当し合って授業を行っていて、これにより授業の質も高まり、教員の負担減にも繋がることになるのです。

2人の担任で子どもと接することになり、子どもの対応なども相談しながらでき、休みを取りやすくなるメリットも！ 子供にとっても、2人の担任の目で見てもらえるので良い面をたくさん発見してもらえたり、相談しやすい担任に話を聞いてもらったりすることができるのです。



野田市と南砺市の市章

1学年1学級だと生活集団も固定されてしまうけれど、子ども達の顔ぶれが毎年度半分ずつ入れ替わるメリットも。1泊2日の一人旅でしたが、とても充実した視察ができ、野田市の学校教育にも生かしていければなあと感じました。最後に大宮駅で新幹線改札を出る時に、乗車券を取り忘れて出てしまい、駅の改札を出られなくなり慌てました(涙)

～議員になって分かった「あるあるクイズ! その6」 答え～

「政務活動費」は地方議会の議員が行う調査研究、その他の活動に必要な経費の一部として支給される費用を言います。不正な私的流用が相次いだことで「第二の報酬」と揶揄（やゆ）されることもありました。

各自治体で支給される金額が違いますが、野田市では年間27万円が支給され、その使い道は厳しく決められています。私の議員控室には、政務活動費で支払ってもらっている月7000円のリースのパソコンがあり、この通信を作ったり調べものをしたりしています。また、行政視察などの交通費や宿泊費なども必要な経費として出していただけです。その他、プリンターのインク代、タブレットの通信費、視察に行った手土産代1500円、など「政務活動費」から支出してもらっています。

詳しくは野田市役所HP→「野田市議会」→「政務活動費」で、各会派の活動費の内訳が見られます。ぜ、ぜ、絶対に私的で不正な使い方は一切していません！ 信じて下さ〜い！ (><)

